

令和3年4月16日

公益財団法人 全国法人会総連合 御中

国 税 庁
財 務 省

消費税の適格請求書等保存方式の導入に関する周知等について
(協力依頼)

平素から、税務行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

消費税の軽減税率制度の実施に伴い、令和5年10月1日から消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されることとなっています。

インボイス制度においては、消費税の仕入税額控除のためにインボイスの保存が必要になり、インボイスの交付を行うためには本年10月1日に開始される税務署への「適格請求書発行事業者^(注)」としての登録申請が必要となるといった現行制度からの変更点があります。また、円滑な移行のため、免税事業者からの仕入れについても、制度導入後の3年間は仕入税額の80%、その後の3年間は仕入税額の50%を控除できる経過措置が設けられています。

(注) インボイスを交付できる事業者として税務署の登録を受けた事業者のことを指し、課税事業者がこうした登録を受けられることになっています。

そのため、昨年にもご案内いたしました。制度を理解していただき準備や対応を行っていただくに当たり、ご希望に応じ、貴総連合開催の会員向けの説明会・研修会に国税職員を派遣させていただきたいと思っております。

これまで、派遣講師による説明を受けた団体等からは、「説明を受けてみて制度理解が進んだ」や「準備を開始するきっかけになった」との声をいただいておりますので、こうした説明会・研修会の開催について改めてご検討いただけますと幸いです。

また、インボイス制度の説明と合わせて、令和3年度税制改正における電子帳簿保存法の見直しの概要についても、ご希望に合わせてご説明させていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応や感染防止の観点から、現時点では開催が困難な場合もあると思っておりますので、開催時期や実施方法については、貴総連合の状況に応じてご検討いただければ幸いです。

※ オンラインでの説明や、事務局向けの少人数の説明会や複数回にわたる開催もご相談ください。
具体的な説明会・研修会への講師派遣要領については、別添をご参照ください。

また、次ページのとおり、国税庁ホームページにおいて、制度に関する各種の資料を公表しておりますので、ご参照いただくとともに、会員の皆様にも共有いただきますようお願いいたします。

貴総連合におかれましては、引き続きこうした制度の周知等にご協力いただきますようお願いいたします。

参考

国税庁HPにおいて、インボイス制度に関するパンフレットやQ & Aのほか、国税庁動画チャンネル（You Tube）を公表しております。

【国税庁 インボイス制度特設サイト】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

【適格請求書等保存方式の概要 –インボイス制度の理解のために–】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

【消費税の仕入税額控除制度における適格請求書等保存方式に関する Q&A】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/qa_01.htm

また、インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けております。

軽減コールセンター 0120-205-553（無料） 【受付時間】9:00～17:00（土日祝除く）